

800 MHz帯コンパンダ方式 ダイナミック型ワイヤレスマイクロホン

WX-TAX815-K, S

■概要

本機はAX型(FPU-2帯)のダイバシティ/コンパンダ方式ワイヤレス受信機と組み合わせて使用するボーカルワイヤレスマイクロホンです。

- PLLの採用により、AX型(FPU-2帯)71波の周波数設定ができます。
- RAMSA WM-D150のダイナミックマイクユニット部を採用しています。
- 送信出力切換スイッチにより、10 mWと2 mWの切換ができます。
- 高強度エンジニアリングプラスチックを主体とした電池ケースにより、落下衝撃に強い構造となっております。
- 高域までひずみが少なく、張りのある抜けの良い音質を提供します。
- 電源表示回路の採用により乾電池の交換時期がわかります。

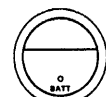
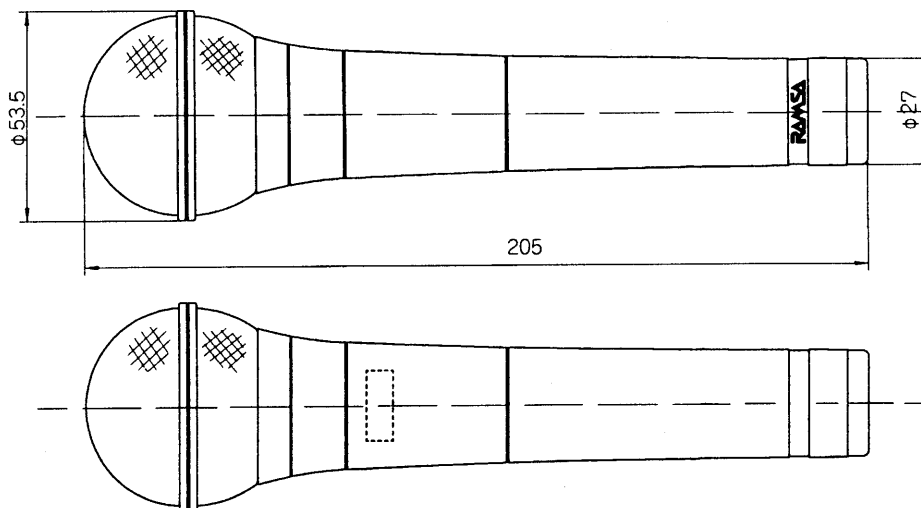
■定格

送信周波数：779.125 MHz～787.875 MHz 71波中の1波(周波数表による)	最大周波数偏移：±40 kHz FM以下
電波形式：F3E	基準変調感度：±5 kHz FM(1 kHz 94 dB _{SPL} 、 パッド0 dBにて)
送信周波数偏差：±20×10 ⁻⁶ 以内(25±15℃)	入力等価雑音：30 dB _{SPL} 以下(Aカーブ パッド0 dBにて)
占有周波数帯域幅：110 kHz FM	プリアンファシス：50 μsec
使用電池：単三乾電池 アルカリ LR6(G)1.5 V×1	トーン信号：32.927 kHz(±1.6 kHz FM)
電池寿命：(常温連続使用にて)約7時間 アルカリ LR6(G)	音声信号処理：2：1 デシリアニア圧縮
周囲温度：0℃～+40℃	周波数特性：50 Hz～15 kHz
空中線電力：10 mW/2 mW	ひずみ率：1.0%以下(±12.5 kHz FM)
発振方式：水晶制御PLLシンセサイザー方式	電源表示：電源電圧 約1.1 V以下で赤色点灯
変調方式：リアクタンス変調方式	寸法：φ53.5(最大径)×205(長さ)mm
到達距離：AX型(FPU-2帯)受信機システムにて 見通し距離 約90 m(屋外10 mW時)	質量(重量)：約310g(電池含む)
最大入力音圧：142 dB _{SPL} (パッド-12 dBにて)	仕上げ：インディゴブルー色塗装(WX-TAX815-K本体) ニッケル梨地色艶消塗装(WX-TAX815-S本体)

■付属品

マイクロホンアダプタ(PF 1/2).....1	技術基準適合証明証書.....1
変換ねじ(PF 1/2→W 3/8).....1	免許申請の手引き.....1
ソフトケース.....1	

■外観寸法図



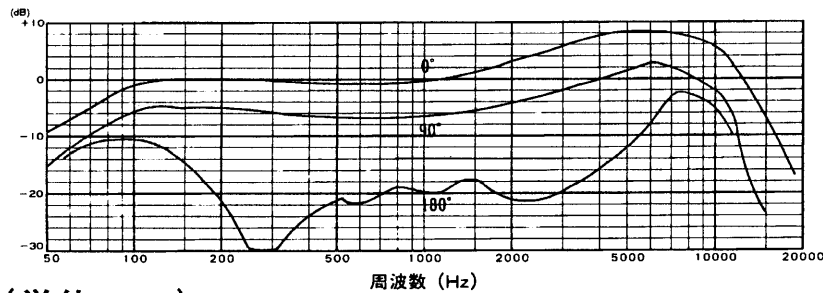
キャップ付状態



キャップをはずした状態

単位	mm
縮尺	1/2

■周波数特性



■周波数表 (単位MHz)

●XH

チャンネル グループ	1	2	3	4	5	6
1	783.625	783.875	784.625	785.250	786.500	787.000
2	783.750	784.000	784.500	785.375	786.000	786.375
3	784.125	784.375	784.875	785.750	786.125	786.750
4	784.250	785.000	785.500	786.625	786.875	787.250
5	785.125	785.625	785.875	786.250	787.125	
6	784.750					

●XL

チャンネル グループ	1	2	3	4	5	6
1	779.125	779.375	780.125	780.750	782.000	782.500
2	779.250	779.500	780.000	780.875	781.500	781.875
3	779.625	779.875	780.375	781.250	781.625	782.250
4	779.750	780.500	781.000	782.125	782.375	782.750
5	780.625	781.125	781.375	781.750	782.625	
6	780.250					

■バンド・グループについて

同一場所で、複数の送信機を同時に使用する場合

- 1つのバンド・グループに統一して使います。
- グループ1~4の中から1つ選んでシステムを組んだ場合、最大6チャンネルまで使えます。
- グループ5は5チャンネル、グループ6は1チャンネル使えます。(グループ6は複数のマイクは使用できません。)

■7波の組み合わせについて (7グループについて)

7グループは、1~6グループの中から選定された周波数で構成されていて、次の条件下で、十分に注意して使用したときは、7波の組み合わせも可能となります。

送信機出力	送信機間の距離	受信機と送信機の距離
2 mW	0.5 m以上離す	5 m以上離す
10 mW	1.0 m以上離す	10 m以上離す

●周波数表 (MHz)

●XH

チャンネル グループ	1	2	3	4	5	6	7
7	783.625	783.875	784.375	785.000	786.000	786.875	787.250

●XL

チャンネル グループ	1	2	3	4	5	6	7
7	779.125	779.375	779.875	780.500	781.500	782.375	782.750

■グループ「・」について

- グループ「・」は1~7グループとは使用法が異なり、同一場所で使用できるグループではありません。
- 次の条件下で充分注意して使用することによりXHバンドとXLバンドを組み合わせ、最大10波の同時使用を可能にします。

送信機出力	送信機間の距離	受信機と送信機の距離
2 mW	0.5 m以上離す	5 m以上離す
10 mW	1.0 m以上離す	10 m以上離す

— 10波組み合わせ例 —

XH22, XH52, XH36, XH・1, XH・3, XL21, XL23, XL42, XL25, XL26

- 単独使用も可能です。
- グループを「・」に設定すると、下表の周波数 (MHz) を送信することができます。(同一場所で使用できるグループではありません。)

チャンネル バンドグループ	1	2	3	4	5	6	7
XH	・	787.375	787.500	787.625	787.750	787.875	
XL	・	782.875	783.000	783.125	783.250	783.375	783.500